

4 笠岡っ子の育成に関する事業

実施事業	一貫教育推進事業（学校教育課・教育総務課）
総事業費	20,439,654 円
ふるさと納税充当額	13,000,000 円

市内の3名の小中一貫教育コーディネーターと、4名の小中一貫教育推進員の配置により、各学園の小中一貫教育の取組を推進した。その結果、乗り入れ授業や各学園の小中学校教職員合同研修会、小中学校児童生徒交流活動等の内容が充実した。

8月には、大阪教育大学大学院連合教職実践研究科 教授 木原俊行 氏を講師に招聘し、市内の教職員を対象にした小中一貫教育の研修会を実施し、意欲の向上を図った。

小中一貫教育を行っている6中学校ブロックの学園名を決定し、ポスターで市内への周知を図った。また、学園でめざす児童生徒像を示した横断幕を各学校に掲示し、地域への周知を図った。

令和5年度本格実施に向けて、「つながる学び ひろがる未来 夢を育む笠岡市の小中一貫教育」の懸垂幕を教育委員会に掲げ、市民への周知を図った。

学校運営協議会の委員研修として、県のオンラインのセミナーや府中市のCSフォーラムに参加して、委員の意欲向上を図った。

今井小学校の閉校に伴い、小中一貫教育リーフレットの一部改訂を行った。

実施事業	子ども医療給付事業（市民課）
総事業費	162,481,399 円
ふるさと納税充当額	35,000,000 円

子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の向上と健全な発育に寄与するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図れるよう、子どもの医療費を助成しています。

対象年齢は、通院・入院ともに中学校修了前までとしておりましたが、平成 30 年度からは、入院について高等学校修了前まで対象年齢の拡大を行っています。

実施事業	児童遊具点検事業（こども育成課）
総事業費	753,500 円
ふるさと納税充当額	600,000 円

幼稚園・保育所・認定こども園に設置してある遊具の規準・劣化点検を実施することで安全性の向上を図り、子どもが安心して遊べる場所を提供することができました。

（幼稚園）

延べ 60 基の遊具の点検を実施しました。

（保育所）

延べ 60 基の遊具の点検を実施しました。

（認定こども園）

延べ 22 基の遊具の点検を実施しました。

実施事業	指導充実事業支援員賃金（学校教育課）
総事業費	42,026,022 円
ふるさと納税充当額	15,000,000 円

通常学級や特別支援学級において、配慮を要する園児・児童・生徒の支援をおこなうことで担任をサポートするため、小学校10校に36名、中学校5校に9名を配置した。

実施事業	ICT支援員配置事業（学校教育課）
総事業費	52,800,000 円
ふるさと納税充当額	20,000,000 円

笠岡市教育ネットワーク等をさらに活用するために、ICT支援員を配置し、月延べ150回程度訪問して支援する。その中で、ICT機器を使用した授業の支援をはじめ、機器のメンテナンス、各校HPの作成の補助、校務支援システムの講習等、ICT支援員によるサポート体制を確立した。

実 施 事 業	業務アシスタント配置事業（教育総務課）
総 事 業 費	28,229,998 円
ふるさと納税充当額	15,000,000 円

教師（及び教員）業務アシスタントを陸地部の全校に配置した。

業務アシスタントが、教員の補助業務（授業準備・採点業務の補助・給食業務の補助・学校行事等の準備・資料作成や印刷など）や、校内の美化活動等を行うことにより、教員一人一人が児童生徒と向き合う時間が確保できるとともに、学校現場の教育体制の充実を図ることができた。

また、校庭が広く一人では管理が困難な学校について、業務アシスタントが一堂に会し集中的に作業することにより、校内の環境美化に努めることができた。

【配置校】

（小学校）

中央小、笠岡小、大井小、金浦小、城見小、吉田小、北川小、大島小、新山小、陶山小、今井小、神内小、神島外小

（中学校）

笠岡東中、笠岡西中、金浦中、新吉中、大島中、神島外中、小北中

実 施 事 業	外国語指導助手配置事業（学校教育課）
総 事 業 費	46,530,000 円
ふるさと納税充当額	15,000,000 円

英語授業の担任教師を補佐し、生きた英語を親しみやすく児童に伝えるため、外国語指導助手（ALT）を市内の小・中学校に9名配置した。